

【所属名：文化振興課】

【会議名：第2回文化財保護審議会】

## 会 議 録

作成日 令和元年 11 月 27 日

日	令和元年 11 月 25 日	時間	15:00 ~16:00	場所	203 会議室
内 容	議 題 (1) 市指定文化財登録に係る答申（案）について ア 「前田出雲守 金子借用証」				
	報 告 (1) 文化財係所管施設の入込状況等について ア 長者ヶ原考古館 イ 歴史民俗資料館 ウ 相馬御風宅 (2) 県営農地環境整備事業に係る試掘調査について ア あわら地区の調査概要について イ 向田地区の調査概要について (3) 令和元年度各事業の進捗状況について 答 申 (1) 「前田出雲守 金子借用証」 その他				
出 席 者	【出 席】吉田会長、井伊副会長、五十嵐委員、小掠委員、倉又委員、室川委員 【欠 席】池亀委員、佐藤委員、吉倉委員 井川教育長、伊藤課長、伊藤課長補佐、山岸学芸専門員、小池学芸員				
	傍聴者定員		-人	傍聴者数	0人

### 会議要旨

(進行：伊藤課長)

1 あいさつ 井川教育長

寒い中の伊藤家視察に続き、前回の審議会で再調査となった議案の金子借用証について改めてご審議いただきたい。

その他、議題等、皆さんそれぞれの専門的な意見をお願いしたい。

2 議 題 ※議事進行については吉田会長が議長となる。

(1) 市指定文化財登録に係る答申（案）について

ア 「前田出雲守 金子借用証」

【議 長】 7 月 18 日に諮問を受けている「前田出雲守 金子借用証」の指定について、答申案が出されています。

※議長答申案を朗読

前回、少し問題となったのが、1 名称について、これでよろしいか。

【事務局】 所有者からは、できれば「内川屋」を含む名称を希望されていた。

過去指定の文化財の名称の多くが簡潔に書かれていること、また、新潟県にお貸ししたときの札状に記されている名称が端的に示されており、会長と相談の上、内川屋さんにそ

の旨、ご了解を取らせていただいた。

広報ほかで紹介する際には、「内川屋」とともに説明させていただくこととし、名称は、「前田出雲守 金子借用証」とさせていただきたい旨お話ししたところ、快くご了承いただいた。

【議長】 名称について、今の説明でよろしいか。

【委員】 異議なし。

【議長】 2～5はいかがか。

【委員】 異議なし。

【議長】 指定理由についてどうか。

伏木港という港が富山にあり、高岡藩領だが右岸の方は分家の富山藩が利用していたということになっていたそうであり、内川屋当主によると、富山藩から右岸を利用させてもらっていた関係で富山藩に目をつけられて借財を申し込まれたとのこと。

これが原因で明治になり、内川屋さんは破産してしまい、奥さんに実家の早川の大島家に居を移したとのこと。

指定理由についてはよろしいか。

【委員】 異議なし。

【事務局】 指定理由の1行目、「富山藩主出雲守」の前に「前田」を入れたほうがよろしいか。

【委員】 逆に名称に富山藩主をつけないのはどうしてか。一般的にはつけなくてもよいのか。

【議長】 つけなくてもよろしいかと思う。他の文化財も簡潔な名称となっている。

【委員】 了解した。

【議長】 それでは議題1については、保護審議会として後ほど答申を出したい。

### 3 報 告

#### (1) 文化財係所管施設の入込状況について

【事務局】 資料No.2により、文化財係所管4施設の入込状況等について説明。

ア 長者ヶ原考古館については9千名ほどが来館しており、フォッサマグナミュージアムへの来場者が大きく影響する。

企画展を年2回ほど開催しているが、今後も周知等をしっかり図っていききたい。

イ 糸魚川歴史民俗資料館は、民俗資料館というよりは相馬御風記念館として現在周知を図っており、駅から近いが入込は伸び悩んでいる。

良寛、木村秋雨等、資料の充実を図り、入込増を図りたい。

ウ 相馬御風宅については、バタバタ茶の振舞いをやってきたが、高齢化等の問題もあり、今後は課題である。

※ 能生歴史民俗資料館については、雨漏りもあり、資料整備として休館中である。今後、こういった形で運営したらよいか、しっかり検討する中で対応していききたい。

【事務局】 相馬御風宅の入込について訂正したい。

入館料無料の方等を抜かした数字になっていたことから四角の枠の中、1,716名に訂正願いたい。昨年に比べ少し少ないペースになるが、今後頑張っていきたい。

<質疑>

#### イ 糸魚川歴史民俗資料館

【事務局】 今年は屏風展を開催し、国立博物館から「風神雷神図」、「夏秋草図」のレプリカもお借りした。レプリカではあるが2000万円ほどすると聞く。その関係でその期間の入込は好調であった。今後もいろいろなものを取り入れて入込増を図りたい。

【議長】 資料館の名称が紛らわしい気がするが、市街からの来客者の反応等はどうか。

【事務局】 来られた方の中には、民俗資料を見たかったという意見もある。市内の他の資料館を紹介してきた。課題として認識し、継続して検討していきたい。

#### ウ 相馬御風宅

【議長】 夏場は管理人がいるのか。

【事務局】 シルバー人材センターにお願いしている。今年は非常に暑い日が続き、エアコンもないので管理する人にはご苦労をかけた。

何度も来たいという施設ではなく、イベント会場等としても活用している。

#### ※ 能生民俗資料館

【議長】 白山神社近くの能生歴史民俗資料館は休館中ということだが、何年か前にも話題に上がり、意見交換しているが。

【事務局】 屋根に2か所ほど雨漏りを確認している。茅が痩せてきており、差し茅で補修してくればよかったが、22年頃に吉田さんという地元の熟練者が亡くなられてから、差し茅は行っておらず、差し茅では修復できない状況となり、屋根自体の改修については、現在、庁内で検討中。中の資料は屋根の修繕いかに関わらず適正に保存していきたい。海洋高校の井陵倉庫に資料を一部保管している。

【委員】 茅葺はいつ頃葺き替えたのか。

【事務局】 全面葺き替えは55年移築した時で、それ以降は差し茅で対応してきた。

【委員】 白山神社も吉田さんがいるときお願いしていたがそれでも持たない。それで平成24年頃葺き替えを行った。20年くらいしか持たない。

【事務局】 トタン覆いで対応できないかと考えている。

【委員】 神社ではトタンは考えられない。

【議長】 市の方できちんとした方向を考えないとどうしようもないと思う。

考古館、御風記念館はあるが、民俗資料館はここしかない。歩荷と木地屋は公設ではない。青海に民俗資料館はあるか。

【事務局】 きららに自然史博物館というのがあったが、今は画廊きららになった。

【議長】 予算の兼ね合いで、大規模な改築というか、曲がり屋をしっかりと残し屋根を葺いて、きちんと民俗資料を展示して、歩荷資料や木地屋資料を借りたりして、見栄え、見ごたえのある方針を出さないとまずいのではないか。

風景としては、自転車道を通ってくると白山神社の社殿があり、弁天岩、茅葺の曲がり屋があつて、特に外国人には好評だと聞いている。

やはり基本的な方針、どのくらいお金をかけるかが出てこないとまずいのではないか。

【教育長】 茅葺を維持できるか、トタン葺も含め予算がどれくらいかかるか、内部で検討しているので、しっかりと方向性を出していきたい。

(2) 県営農地環境整備事業に係る試掘調査について

【事務局】 資料No.3、4により説明

県営圃場整備事業に伴う発掘調査である。

ア 資料No.3は、早川地区左岸新町西側。調査の対象範囲内には遺跡の登録はないが、周辺には4つ遺跡が確認されている。大規模なほ場開発になるので、工事が始まってからストップしないよう事前に試掘を行うものである。調査の時期については、12月中と1月に入る場所もある。降雪の状況を見ながら進めたい。

イ 資料No.4の向田地区は今井地区。対象範囲の東側に姫川が、西側に虫川が流れている。周辺には3か所縄文遺跡が確認されている。12月中に調査したい。

いずれも調査で遺跡が発見された場合は、遺跡登録し、工事に入る際には申請が必要になる。結果については次回審議会で報告したい。

<質疑> なし。

(3) 令和元年度各事業の進捗状況等について

【事務局】 口頭説明。

前回の会議で説明した事業についてその後の経過を説明。

- ・ 親しらずの整備については、今年度予定した94.5mの転落防止柵については完了した。国から追加要望がないか問合せあり、約100mを追加発注したい。補正予算も認めていただく中で、これから実施する予定。

来年度は、大懐の木の伐採、ドローン撮影、これについては観光だけではなく、芭蕉が歩きながら見た風景を体感できるような映像として整備したいと考えている。

- ・ 須沢水芭蕉については電気柵を設置した。継続設置が必要との意見もあることから、冬期間も設置してみたい。

人による被害との意見もあったが、防犯カメラ等の設置は難しくシルバー人材センターによる草刈りを含めたパトロール等で状況を見極めていきたい。

- ・ 中野口城の試掘は完了している。
- ・ 小滝川紅玉産地付近で天然記念物の指定区域外であるが盗掘があった。警察としては市の管轄外の区域であるため、詳細は市に直接教えられないとのことであるが、県地域振興局からの情報では、軽犯罪法違反での立件を視野に動いているようだ。

<質疑>

- ・ 親しらず

【委員】 ドローンによる海からの景観撮影は、どういう活用を考えているか。映像記録を作ってビデオで流すといったことを考えているのか。

【事務局】 本来、ガイダンス施設等があればその中で見せる形で整備するのが普通のようなのだが当地にはないことから、SNS、ユーチューブで発信するなど、現在では通れない海岸沿いの道から芭蕉が見た風景を体感できる、また、身障者の方など実際に現地に行けない人にも素晴らしさを感じてもらえるような活用、発信をしていきたい。

【委員】 ドローンを使って普通見られない映像を活用するというのは広く行われている手法で親しらずの海側からの景観が映像化されたらいいなと思う。どこか施設に行くと見られるよ

うな活用は考えているか。

【事務局】 駅にもモニターがあるので放映できると思う。短いバージョンのものも用意できればいいと考えている。

【教育長】 今はもう歩いては通れない。3年前、海岸沿いを調査したが、レンガトンネルの下はすべて水没していた。

【委員】 ヒスイ峡の景観もドローンで撮影して使えたらいい。ヒスイ峡も行けないと思う。

【教育長】 市内にもドローンで撮影しDVDにしている人もいる。

・ 小滝川

【議長】 小滝川の白濁問題は怎么样了か。

【事務局】 収まっている。大雨等で斜面が崩れれば白濁するようだが、それ以降、白濁しているとは確認していない。

#### 4 答申

(1) 「前田出雲守 金子借用証」

吉田会長から井川教育長へ、文化財保護審議会で審議した結果、文化財指定が適当と認められる旨の答申書が手渡される。

#### 5 その他

【事務局】 例年3回ほど審議会を開催しているが、2月くらいに開催したらいかがか。

#### 6 閉 会

【副会長】 13時からの伊藤家、五社神社の視察、また、答申と大変お疲れさまでした。第3回の審議会も開かれる予定とのことで、よろしくお願ひしたい。